

脈々 ^{スピリッツ} 高蔵 魂

(創立者 市邨芳樹のことば)

「生まれ来りたる甲斐^{かい}」

商品の特売ならまだしも、援助交際だのフリーターだのと、人間の安売りまでが横行している。僅かな努力を惜しみ、刹那の誘惑に負け、つかの間の忍耐に欠けて学校を去っていく者もいる。

自己の真価を認めぬまま、その伸長を自ら放棄するとは、「天を畏れず」と言う他ない。

自分が人として生まれ、人として在ることを、胸に手を当ててよく考えてみよ。

^{ひたすら}只管人格の向上と実力の培養を怠らざらんことを。 (「藪椿」11-4)